



梅田中だより

<第6号>

6月

弁論大会で自分の考えを堂々と発表しました。

6月11日（金）には校内弁論大会を実施しました。梅田中学校全員の子供たちが、弁論原稿を書き、クラスで選考会を行い代表を決定しました。各学級から代表に選ばれた9名の弁士の子供たちは、やや緊張した面持ちではありましたが、日頃の思い、あるいは、自分の意見や考えを自信をもって堂々と発表してくれました。

普段、まとまった量の原稿を書くのを苦手とする子供もいます。また、友達の前で自分の考えを素直に伝えたり、表現したりすることに難しさを感じる子供も、中にはいるのではないかと思います。

各学年でクラスで選考を行っている様子を、教室で実際に見せてもらいました。1年生は、弁論発表は中学校に入学してから初めての体験でしたが、どの生徒もしっかりと自分の考えを発表できていました。2年生、3年生は、昨年の弁論原稿と比較し、内容とその発表の様子に成長の跡がよくわかる出来でした。

普段、子供たちの身近にある、さまざまな気になる事柄で、「なぜ、こうなるのか」と感じたことを自分なりに考え、「ぜひ、これをまわりの人に伝えてみたい」と思って、疑問に思ったことを一生懸命調べたり、まとめた原稿を学級で他の子供たちの前で発表したりする経験は、やがて、大人になって社会へ出たときに、周りの人達とお互いに意見を伝え合い、わかり合うための重要なスキルになると思います。

今回の弁論大会では、弁士だけでなく、聴く側の子供たちの態度も立派でした。子供たちは、どの弁論にも、じっくりと耳を傾け、様々な意見や考えを学び取っていました。進行を勤めた国語係の子供たちもテキパキとした手順で立派に進行でき、とてもすばらしかったです。今回の弁論大会では最優秀賞に3年生女子、そして、優秀賞に3年生男子が輝きました。最優秀賞の3年生女子は、梅田中学校の代表として桐生市の弁論大会に参加します。誇りをもって、頑張ってもらいたいと思います。

今回の行事でも、子供たち一人一人が常に真剣に取り組み、すばらしい成果を出してくれています。昨年度は、コロナ禍の影響でできなかった行事でしたが、このように子供たちが一つ一つ丁寧に取り組み、学校全体で一つのことを成し遂げようとする姿勢は、よりよい梅田中学校を作っていくもととなることがよくわかります。今後も、どの子供たちにも、様々な場面で、自分自身を成長させるために、一生懸命、取り組んでもらいたいと思います。その意味でも、どの子供たちにとっても、素晴らしい弁論大会でした。

**最優秀賞と優秀賞に輝いた3年生**

学校評議委員会を実施しました。

6月17日（木）には、第1回学校評議委員会を実施しました。今年度の学校評議委員には、梅田地区自治会連合副会長をお務めいただいている小島登様、梅田町4丁目町会長、樋下田満男様、梅田地区婦人会会長、間中一枝様、そして、梅田中学校前PTA会長をお務めいただいた島本昌和様の4名にお世話になります。

まず最初に各学年の子供たちの授業の様子を参観いただき、その後地域社会に開かれた学校づくりを進めるために、皆さまからご意見をいただきました。梅田地区は自然が豊かであるのと同時に、地域との連携に大きな特色があります。地域との連携の進め方など学校運営に関して貴重なご意見をいただきました。

この地域の良さを学校教育に上手に取り入れられるよう、今後も地域の皆様からいただいた貴重なご意見を参考に、地域に開かれた学校づくりを進めていきたいと考えております。どうぞ、1年間よろしくお願いたします。

**学校評議委員の皆さまによる授業参観**

学校での健康診断がすべて終了しました。

4月9日（金）の身体測定から始まった、子供たちの健康状況を把握する健康診断が、6月16日（水）の眼科検診でようやく一区切りがつけました。子供たちの健康状況をみると、近年の傾向としては虫歯と視力の低下が多くみられると養護教諭から指摘されています。また、夜、遅くまで起きている子供たちも多く、学校へ登校した後もなかなかエンジンがかからず、学習に取り組むまでに時間がかかる子供たちも多くなってきているようです。



眼科検診での一コマ

この原因としては、ゲームやスマホの使用による影響があるようです。子供たちの健康状況を適切

に把握したうえで、自分の健康は自分自身で守る力を身につけさせるのが、学校とご家庭の役割になります。現在、今年度の検診の結果を養護教諭がまとめています。そして、養護教諭が中心となって、学校保健委員会も設置しております。今後、学校から発信されるお子様の健康の情報については、よくご注意いただき、ご家庭でもお子様の健康を守るために、ご協力いただければと思います。



歯科検診での一コマ

自転車点検が終了しました。

6月17日（木）には、自転車安全協会の業者の方をお願いをして、子供たちが通学に使用している自転車の点検を実施しました。残念なことに、2019年、中学生、高校生ともに自転車通学中に交通事故に遭った割合が全国で最も高かったのは、群馬県であると調査統計では出ています。学年別で見ると、学校生活に、まだ、あまり慣れていない1年生が多く事故に遭っているとも指摘されています。

このことから、各ご家庭におかれましても、自転車乗車時のヘルメットの着用と安全運転の励行をご指導いただければと思います。また、今回の点検結果をご確認いただき、子供たちの使用している自転車で、整備が整っていない箇所があった場合には、速やかに自転車店等で修理をしていただければと思います。

道路交通法を守り、「自分の命は自分で守る」という意識を、子どもたち自身にも持ってもらうのと同時に、危険のない安全な車輛を使用して、交通事故のない学校生活を送れるようにしていきたいと思ひます。

プール清掃を行いました。いよいよプール授業開始です。

連日、暑い日が続いています。梅田中学校では6月10日（木）にプール清掃を行いました。今後、保健体育でプール授業を実施します。

暑い日のプール授業は、とても涼しく気持ちが良いものです。ぜひ事故に十分気をつけ、安全に体力向上を図っていきたく思います。



どんどんきれいになっていきます

水泳は、水の浮力を利用して、陸上よりも体への負担を減らし運動ができるため、けがの心配が少ないとても安全な運動です。

また、有酸素運動、筋力トレーニングのどちらの要素も兼ね備えているため、全身の筋肉をバランスよく使用するため、筋力アップと基礎代謝が上がります。年齢、体格によらず、自分のペースで運動することができるので、子供たちにも積極的に取り組んでももらいたいと思ひます。



みんなで協力して作業を進めていきます



梅田中学校 学校通信 「梅田中だより」 <文責 阿部 誠二>

TEL 32-1018 , FAX 32-1039

URL <http://www.kiryu-umeda-j.ed.jp/>

上のQRコード又はURLから梅田中学校のWebページをご覧ください。

※ ホームページの更新を随時しております。写真もカラーで掲載しておりますのでご覧ください。